

## 審査委員

委員長	銭谷 眞美	東京国立博物館長（元文部科学事務次官）
委員	齊藤 英行	株式会社教育新聞社顧問
	西野 真由美	国立教育政策研究所総括研究官
	西村 佐二	全国連合小学校長会顧問
	野澤 由美	全国小中学校環境教育研究会顧問
	平井 成子	全国牛乳パックの再利用を考える連絡会代表
	本郷 秀毅	一般社団法人日本乳業協会常務理事
	柳田 恭彦	全国牛乳容器環境協議会会長
	山縣 秀則	公益財団法人日本環境協会常務理事

（敬称略、五十音順）

## 賞と顕彰

次の各賞を選考し、顕彰します。なおグループ作品が入賞した場合は、グループを顕彰します。

- ◆最優秀賞 1点
- ◆優秀賞 2点
- ◆全国小中学校環境教育研究会賞 1点
- ◆全国牛乳パックの再利用を考える連絡会賞 1点
- ◆全国牛乳容器環境協議会賞 1点
- ◆日本乳業協会賞 1点

以上受賞者には賞状並びに盾と副賞（工作キット、再生紙レターセット、再生紙トイレットペーパー100ロール入り1箱）を贈呈。

- ◆佳作 第一次審査通過30作品のうち、上記各賞選外の23作品

賞状と副賞（再生紙レターセット、再生紙トイレットペーパー100ロール入り1箱）を贈呈。

\*追加賞・審査委員の合議により、上記のほか新たに賞を設けることがあります。

\*応募者全員に参加記念品（再生紙画用紙帳）をプレゼント

### ■作品の返却、入賞作品の帰属、個人情報の取り扱いなどについて

- ◎専用応募用紙（応募写真と感想文）は返却しません。
- ◎第一次審査を通過し、お送りいただいた作品の实物は、表彰式終了後返却します。
- ◎入賞作品の知的財産権は制作者に帰属します。
- ◎入賞者の顕彰のために制作者の氏名、学年、学校名を公表する場合があります。入賞作品の写真や添付文書等応募物を協賛団体（全国牛乳容器環境協議会、日本乳業協会）が発行する情報誌やパンフレットおよびホームページ、展示会などで公表します。また、紙パック工作普及等のために作品を複製または作り方を公表します。コンクールについてメディア（報道機関等）から取材があった場合、応募作品の画像データ、制作者の氏名、学年、学校名などを提供する場合があります。
- ◎応募票、専用応募用紙に記載する制作者に関する個人情報の提供については、応募者より保護者の同意を得てください。
- ◎応募者から取得した個人情報は適切に管理し、応募作品の選考、応募作品の公表発表、入賞者への連絡、賞品・参加記念品の送付、次回開催の案内送付など、「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」以外の目的で使用することはありません。また、許可なく第三者に提供することはありません。
- ※上記については新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、内容が変更となる場合があります。

牛乳パックと環境についての小学中高学年向けサイトはこちら  
遊ぶ学ぶコンクールのこれまでの入賞作品などもご覧になれます  
<http://www.packun.jp/>



# 第22回 「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」

## 【応募要領】

募集対象：全国の小学生 1年生～6年生

募集作品：牛乳紙パック工作

募集期間：2022年9月1日～10月7日（必着）

応募先：〒114-0001 東京都北区東十条3-10-36（図書印刷株式会社内）

「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」事務局

主催：「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」実行委員会

後援：文部科学省、農林水産省、環境省、公益財団法人日本環境協会、

（予定）全国連合小学校長会、東京都公立小学校長会、全国小中学校環境教育研究会、  
全国牛乳パックの再利用を考える連絡会、株式会社教育新聞社

協賛：全国牛乳容器環境協議会、一般社団法人日本乳業協会

お問合せ先：「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」事務局

TEL. 03-6457-5090 FAX. 03-6457-5544

受付時間：土・日・祝日を除く 10:00～17:00

新型コロナウイルス感染症の影響により不透明な情勢が続く昨今、2001年より開催してまいりました本コンクールに関しましては、密にならずに開催出来るイベントとして、今年も開催する運びとなりました。

牛乳パックは、水に強く、軽いリサイクル可能な高機能素材です。地球環境を次世代へと引き継いでいくには、幼いころから地球のことを考えて行動する姿勢を養うことが大切ですが、子どもたちにとっては地球環境という漠然としたテーマでは、自ら課題を見つけ考えるといった取り組みは困難です。その点、日々の暮らしの身近にある牛乳・果汁飲料・清涼飲料などの紙パックは、地球環境について考える導入教材として最適です。

本コンクールを通じて造形活動の楽しさに触れ、さらに、『リサイクルのこと』『森と動植物』『森と人々のかかわり』『食と健康』『食品を届ける容器の役割』などに学びを広げていただき、未来を担う子どもたちの気付きや理解向上にご活用ください。

先生、地域活動グループのリーダーや保護者の皆様には、当コンクールの趣旨をご高察いただきまして、子どもたちをご指導くださいますよう、よろしく願いいたします。

## 1. 募集対象

全国の小学生 1 年生～ 6 年生

## 2. 募集内容

### 牛乳紙パック工作

牛乳、果汁飲料、清涼飲料などの使用済み紙パックを利用して制作した工作。右ページの「審査基準」を参照してください。

#### 《工作の決まり》

- ①制作機会や制作場所は問いません。
- ②実用品、遊具、装飾品を問いません。
- ③応募作品の大きさは、「たて」「よこ」「たかさ」3 辺の合計が 160 cm の箱に入る大きさです。広がったり伸びたりする場合でもその箱に入ればOKです
- ④応募数は制作者1人につき1作品。  
グループで応募する場合は1グループ1作品。

#### 《応募の決まり》

**応募は、専用応募用紙に工作（作品）の写真を貼ってください。  
実物は送らないでください。**

専用応募用紙	応募票
	

### ■ 専用応募用紙

「専用応募用紙」に所定事項を記入し、「応募先」へ送ってください。

- ①作品の写真：13cm × 9cm 程度の大きさのものを貼り付けてください。
- ②工作をした感想：感想文または箇条書き。  
《必須作文》・工夫したところ、むずかしかったところ・使った紙パックの数のように遊んだか、使ったか  
《自由作文》・工作を通じてリサイクルや環境について考えたこと  
・家でやっているエコなこと

### ■ 応募票

この応募要領に添付している応募票に所定事項をご記入ください。

作品 No. は1から順に連番でお書きください。応募用紙 1 枚に 20 作品まで記入できます。それより多くの作品を応募する場合は、お手数ですが必要枚数をコピーしてお使いください。作品数が 20 点以上の場合、2 枚目は 21 番から、3 枚目は 41 番からの連番となります。学年別・組別で応募表を分ける必要はありません。  
専用応募用紙の右上に、該当する作品 No. をお書きください。

↓ <http://www.packun.jp/oubo22.html>



2022 年のポスター、応募要領、応募用紙、応募票をダウンロードできます。

## 3. 審査

### ◆ 審査基準

審査は、①「環境問題やエコの暮らしについて考えられているか」②「紙パックという素材の特性を活かしているか」③「想像力やオリジナル性が感じられるか」④「完成度が高い、作りが丁寧である」

という4つのポイントで、作品と作文の両方を基に行われます。

工作コンクールではありますが、美術的に優れている＝受賞するというものではありません。パッケージに印刷されている色を利用したり、作品がリサイクルに出せる・何度も使用できる、または環境保全に関する主張がなされている、といった特長を持っている作品をお待ちしています。

### ◆ 一次審査 … 2022 年 10 月 13 日 (木) 予定

30 作品を選考します。

**選出された作品の応募者には事務局よりご案内します。工作の実物を送っていただきますので、それまで作品を保管しておいてください。送付時の工作の破損・部品の脱落については、当コンクールでは責任をもてませんので、繊細すぎる作品や破損しやすい作品の制作には、十分ご注意ください。**

### ◆ 本審査 …… 2022 年 11 月 8 日 (火) 予定

一次審査で選出された作品の実物を対象に選考します。

## 4. 審査結果の発表

本審査終了後速やかに、受賞者（応募票にご記入いただいた連絡先）に通知します。

## 5. 表彰

2022 年 12 月上旬 予定

上位 7 賞の受賞者に別途ご案内します。